

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3
 (園番号) No. 105 (園名) 北部保育園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 指針と照らし合わせながら、発達及び個人差を捉えた乳幼児の教育・保育の計画を作成し、実践する。	(1) ◎	週に1回、エピソードをもとに職員間で子どもの姿と指針を照らし合わせ、年齢や発達に応じた保育を行った。
		(2) 人権擁護の自己評価や保育の振り返りを実施し、保育の資質や能力開発の向上を図る。	(2) ◎	自己評価や振り返りを繰り返し行う事で、保育士一人一人の意識が高まり資質向上に繋がった。
		(3) 「子育てファイルふくいっ子」や「発達記録表」等を通しての発達理解・個別計画作成と実践を行う。	(3) ○	
		(4) 給食時の食材チェックや食物アレルギーマニュアルを遵守し実践を行う。	(4) ◎	食材やアレルギーチェックの方法を職員間で共通理解を行い、担任だけではなく園全体での意識も高めることが出来た。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) みあいっこ研修などの園内研修を充実する事により、職員間で学び合う機会を設ける。	(5) ◎	保育の振り返りを一クラスずつ週に1回行い、保育の手立てを共有し、保育の実践に活かす事が出来た。
		(6) 園長研修会や専門研修に参加し、全職員に伝達を行い、共通理解を図る。	(6) ○	
		(7) 研修開催情報収集と職員への情報提供を行う。	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 個人懇談及び半日保育士体験、園だよりやクラスだよりを活用して情報交換や育児に対する助言を行い充実を図る。	(8) ◎	キッズビューでの配信を行い、情報の発信を行った。
		(9) 保護者へ感染症発生状況及び対応に関する情報提供を行う。ならびに、保健衛生、健康管理の推進を行う。	(9) ○	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放や園見学の受け入れを行い、園児との交流を通して遊びの提供や育児相談、園行事体験などを行う。	(10) ○	
		(11) 一時預かりや、途中入園の積極的な受け入れを行う。	(11) ○	
(12) 保育の相談及び援助への知識及び技術向上のための研修等に参加する。	(12) ◎	オンラインでの研修も多く、全職員が参加しやすかった。職員間で情報を共有し、保育の向上に繋げる事が出来た。		
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) 健康管理センターや相談支援事業所への情報提供及び連携を行う。	(13) ○	
		(14) 民生児童委員や主任児童委員と連携をとりながら、情報共有をする。	(14) ○	
		(15) 保育カウンセラーやケース会議への参加を呼びかけ、連携・交流の機会をもつ。	(15) △	小学校へ参加をお願いしたが、参加してもらえなかった。気になる子も多いので、これからも小学校への参加をお願いしていきたい。
		(16) 子育て家庭の交流の場の提供し、地域の子育て事業の把握と情報提供を行う。	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 子どもの育ちに関わる関係機関と、地域子育て支援についての情報交換を行い支援に繋げる。	(17) ○	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 保育体験や実習生を受け入れ、子育てへの関心が持てる場を提供する。	(18) ◎	短大生や看護学生の実習や、中学生の職場体験などの受け入れを積極的に受け入れた。
		(19) 保護者参加行事に参加を呼びかけ、園の活動について発信する。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 地域の方に絵本の読み聞かせをしてもらい親交を図る。	(20) ○	毎月1回、絵本の読み聞かせを通して地域の方とのふれあいの機会を持つことが出来た。
		(21) 地域の行事に参加して交流を図りながら、園の活動を知ってもらい子育て支援の普及に取り組む。	(21) ○	
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 児童に関する権利条約や個人情報の保護法の遵守、運営規定や重要事項説明書についての共通理解を行う。	(22) ◎	
		(23) 園内研修で取り組んだ内容や課題についてパワーポイントで発信する。	(23) ◎	異年齢交流を積極的に取り入れ、子ども達の学びを捉えながら次の活動へと膨らませることが出来た。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案作成と実施を行い、職員が共通理解しながら保育を進める。	(24) ○	昨年度の反省を活かし、臨機応変に対応しながら行う事が出来た。

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。